



ノラはクラスメートに囲まれ、賞賛<sup>しょうさん</sup>は止まら  
なかった。

「すごいわ。ハニー。本当よ。世界中で君ほど  
上手に演奏する人はいないわ」  
エリカはノラを抱き締めて賞賛<sup>しょうさん</sup>した。

「そんなことないよ」

ノラは控えめに言った。

「いいのよ。これは今まで聞いた中で最高の曲  
よ！」

エリカは言った。

遠くからそれを静かに見ていたセレナは近  
くへ行きたかった。しかし行けなかった。ノ  
ラは友達が多く、クラスの人気者だが、ちょ